

(2020年10月医師体制) 診療時間 (予約制) 午前/月~土 8:30~11:30 川口市中青木 4-1-20
午後/火・水・木 14:00~16:30 代表電話 048-251-6002
夜間/月・水・木・金 18:00~20:00 健診直通 048-251-8560

	月	火	水	木	金	土
午前	1診	関口由希公	山田 歩美	本間 勇	新津 望	井上さやか
	2診	渋谷 真史	梅田 和敬	早田 幸子	高橋利比古	関口由希公
	3診	小野 聡 (胃カメラ/外科)	田村めぐみ (胃カメラ)		石塚 悦昭	内視鏡医師
午後	1診	休診	田村めぐみ	関口由希公	関口由希公	休診
	2診			早田 幸子		
夜間	1診	川上 浩平	休診	高橋 央	矢尾 善英	金子 朋弘
	往診	渋谷 真史	梅田 和敬	吉原 芳江	関口由希公 石塚 悦昭	関口由希公
栄養相談	午前のみ			午前・午後	午前のみ	
保健指導	○	○	○	○	○	

*当日受診ご希望の方は、まずはお電話ください。3密を防ぐために時間を指定してご案内をすることがあります。

無料 低額 診療 を行っております。医療費の支払いに不安な方はお気軽に窓口にご相談ください。

訪問診療(契約)をしています ご希望の方は、電話でお問い合わせ下さい。
担当看護師 碓井

・通院介助が必要で通院が難しい方・認知症などでご自身の定期的な通院が難しい方・病気や障害で自宅療養中、寝たきりなどの方・自宅で人工呼吸器や胃ろうなどの処置を行っていて移動が困難な方・自宅での看取りを希望されている方 上記の方で訪問診療(往診)をご希望の方は、ご相談ください。

連絡バス時刻表

	出発時間	注
さいわい発~協同病院行	9:35 12:40 15:25	注:バスは定刻に発車します。お乗りになる方は、お早めにさいわい診療所へお越し下さい。
協同病院発~さいわい行	8:40 11:50 15:00	★休診日は全便運休です。 ★土曜日は運休です。

夜間診療のすすめ

夜間診療をご利用ください

18時から20時(原則予約制)となっておりますので、ご受診希望の方はお電話ください。

生活
相談会
(無料)

10月17日(土)14:00~15:00(予定)
(相談受付14時まで・要予約)
暮らしの困りごとや生活する上での心配事など、なんでもお気軽にご相談ください。
お電話でも構いません。
相談者 松本幸恵氏(川口市会議員)

ボランティアさん大募集!!

学生ボランティア中心の「みんなの食堂 Flat (ふらっと)」は、毎月第3土曜日に無料食材配布会を開催しています。配布会当日10時30分から、寄付していただいた食材を袋詰めできる方、13時から困っている方へお渡しできる方など、一緒にボランティアして下さるかたを大募集しております。

食材のご寄付も大歓迎です。お気軽にご連絡ください。

配布会:10月17日(土)13:00~さいわい診療所(仕分け作業...10:30~)

*事前の予約をお願いします。

さいわい診療所 阿部 070-2154-7362

医療生協さいたま
さいわい診療所
内科
川口市中青木 4-1-20
TEL 048-251-6002
FAX 048-251-6109
http://saiwai-cl.jp/
所長 関口由希公
さいわいHP

生協強化月間で『つながりづくり』 医療生協を大きくするための加入・増資にご協力ください

医療生協では、10月1日~11月30日の2ヶ月間を、医療生協をあらゆる面から強める月間(生協強化月間)と名づけています。組合員と職員の力を結集し、信頼をひろげ、地域になくてはならない医療生協をアピールする「生協強化月間」にしようという取り組みを開始します。いのち・暮らしをおびやかす切実な状況が強まる中で、人と人のつながりが、いのちと暮らしを守ることに繋がります。今年にはコロナ禍で大々的な健康まつりはできませんが、各支部で感染予防を徹底しつつ、健康ひろばや安心ルームなど地域で再開しております。

また、診療所ではかねてからの「こども食堂 Flat(ふらっと)」のフードパントリー(食料無料頒布会)への会場提供・協力と合わせてコロナ禍に

よる影響で患者・利用者さんにも困っている方が増えていることに気付き何かできないかと診療所独自でも地域の組合員さんの協力もあって「フードパントリー-さいわい」(仮称)をはじめました。窓口やケアセンターかがやきからの紹介に必要な方に個別に食材等の提供を始めています。

一緒に楽しく健康づくりをしましょう。

また、家族組合員の方は本人加入となって頂いて、主体的に医療生協活動に参加して一緒に診療所を盛り上げていきましょう。

出資金は1口1000円からお預かりしており、医療機器の購入などに活用させて頂いております。ぜひ、ご協力の程宜しくお願い致します。

インフルエンザ予防接種が始まります

ニュース等でご承知かと思いますが、今冬は新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの同時流行が懸念されます。インフルエンザの予防接種をおすすめします。

10/26(月)~接種できます(事前予約が必要です)

※インフルエンザ予防接種のみをご希望の場合は、**予防接種外来**をご利用ください。

院内滞在時間の短縮のために事前の問診票記入をお願いします。

予防接種外来日時:11/2(月)、11/16(月)、12/7(月)
14:00~16:30

ご希望の方は職員までまたはお電話にて さいわい診療所代表:048-251-6002



虹の箱の投書より

外来待ち時間と内視鏡の予約についての2件投書がありました。

外来待ち時間については、予約時間に診療が始まらないこと、待ち時間が長いことをご指摘いただきました。院内はどこが待ち時間が長くなる要因が検討し、受付処理が遅れ診察室にカルテがまわらない実態があることが出され、対応を検討しています。

内視鏡の予約については、直接ご本人とお話した

しましたが、その中でいくつか改善点が見えたので報告します。事前の処置と検査自体時間がかかるため全体の件数を効率よくこなすために開始の最初2件は5分置きほぼ同じ時間に予約を組んでいました。そのため、来院時間で順番前後していました。ご案内が誤解を招くため同時間に複数いること、順番が前後することがあることなど予めご了承ください。待ち時間については、対応力をあげ、検討工夫しながら引き続き改善に向けて努力いたします。



看護師の岡崎です。

私の大切なものは2匹の愛犬、ライム(トイプードル♂11才)とビビ(トイプードル♀チワワ♂7才)です。私はこのワンちゃん達に癒やされて、幸せをもらっています。帰宅すると玄関まで全速力で出迎えてくれて「何日ぶりに会ったっけ?」と思うくらい大歓迎してくれます。



雨の日も雪の日も「1日2回の散歩は大変だな～」と思うこともありますが、この可愛い2匹を大切に幸せを返しながら、これからも元気で楽しく過ごしていきたいと思っています。

検査データの見方 HbA1c編

今回は健診でもなじみの深いHbA1c(ヘモグロビン・エイワンシー)についてです。

高血糖状態が長期間続くと、血液中のブドウ糖は体内の蛋白と結合します。この際、赤血球の蛋白であるヘモグロビン(Hb)とブドウ糖が結合したものがグリコヘモグロビンです。このグリコヘモグロビンには何種類もあり、糖尿病と密接な関係を有するものが、HbA1cです。

赤血球の寿命はおおよそ120日といわれています。赤血球はこの間ずっと体内を巡って、血液中のブドウ糖と少しずつ結びつきます。高血糖、血液中のブドウ糖が多ければ多いほど結びつきが増えHbA1cも多くなります。HbA1c値は、この1~2ヶ月間の血糖の状態つまり糖尿病のコントロール状態を反映する検査です。

さいわい診療所・CCかがやき

オレンジ (認知症) カフェ

次回予告!!
2020.11.13(金)
14:00~16:00
(予定)

2020.10.9(金) 開催!
14:00~16:00

認知症のことで心配な方、お困りの方、一緒にお話してみませんか?が?となんでも参加できます。お待ちしております。

主な内容: ・脳トレ体操・おしゃべり

会場: さいわい診療所 1階
住所: 川口市青木4-1-20
参加費: 100円
主催: さいわい診療所
ケアセンターかがやき

(お申し込み・お問い合せ)
ご参加頂ける方は、10月6日(火)までにTEL048-251-6002(岩瀬)または岩瀬までご連絡ください。

※新型コロナウイルスの流行状況によっては企画の取りやめもありますので、参加希望の方は連絡を入れて下さい。



建設ニュース

新型コロナウイルス感染拡大の影響で一時的に止んでいた建設委員会が再開しました。

新型コロナウイルスの流行に伴い感染対策を重点に再度設計の見直しを行いました。隔離室の配置を玄関脇におくことで診療・検査から会計・投薬まで行えるように変更したり、患者・利用者の導線が最

小限になるよう正面入り口に仕切りを設ける等感染対策を踏まえた設計へ見直しました。移転スケジュールについては当初の計画より先になる予定ですが、移転に向けた話し合いは進んでおります。改めて建設スケジュールの調整が整いましたらお知らせいたします。今しばらく続報をお待ちください。

地域の活動に参加してみませんか?



ダンベル、セラバンド、ストレッチ、3Bなど様々な体操、太極拳、ウォーキング、民謡、囲碁、麻雀、手芸、小物づくり、ちぎり絵、おしゃべり・たまり場など...地域のあちこちで楽しい活動が再開しています!



※事前の健康チェック・マスク着用・手指消毒・人数・会場の広さなど感染予防策を徹底しながら活動を再開しています。

問い合わせ さいわい診療所 阿部 048-251-6002(代表)



ケアセンター かがやきの扉

新型コロナウイルス感染症が生活にもたらしたもの

新型コロナウイルスの終息が見えてこない状況ですが、皆様の生活には何が変化が生じていますか。

外で遊ぶ機会が減った子供たちは、学校や幼稚園での転倒・骨折が増えているそうです。これは子供たちだけの問題ではなく、高齢者にもあてはまることです。感染

に気を付けることは大切ですが、家に閉じこもってばかりでは筋力が低下し、それこそ転倒・骨折につながりかねません。また体力の低下は、免疫力の低下ももたらします。

新型コロナのため組合員活動や公民館での活動が自棄となって活動量の低下が気になっている方、健康維持のため新たな活動を検討してみませんか。まずはケアマネジャーにご相談ください。正しい感染予防の知識を持ち、安全な活動をしていきましょう。

ケアセンターかがやき

ケアマネジャー直通: 048-251-0166 (担当: 国藤)